

# 2012 都知事選

# 都民がつくる革新都政

2012年11月22日  
 発行 = 革新都政をつくる会  
 発行人・中山 伸  
 〒170-0005 豊島区南大塚 2-33-10  
 東京労働会館 5F 電話 (5978) 4031  
 ホームページ: <http://kakushintosei.org/>  
 E-mail: [info@kakushintosei.org](mailto:info@kakushintosei.org)  
 (1部25円、送料は別途)

## 宇都宮けんじさん (都知事予定候補 弁護士、前・日本弁護士連合会会長)

### とともに 都政転換! 人にやさしい東京を



#### 「人にやさしい東京」をめざして 都政で実現をめざす4つの柱 (要旨)

宇都宮けんじ

1300万の人たちが暮らし、働き、学び、育つ、東京。私は、東京の持つ大きなポテンシャルを考えたとき、都知事が本気になって人びとの生活と社会のために働けば、どれほど大きな貢献ができるだろうと考えてきました。

さる11月6日に公表された「新しい都政の実現を求める声明」に、私は名を連ねました。私がつくりたいのは、まさに「人にやさしい東京」です。私は、多重債務の問題をはじめとして、弁護士として貧困の問題に長くかかわってきました。リーマン・ショックのあった2008年の暮れから翌年にかけておこなわれた「年越し派遣村」では名誉村長をつとめ、その後、完全無派閥の弁護士としては初めて日弁連会長となり、人権擁護活動や、東日本大震災と原発事故の被災者・被害者支援などに取り組んできました。やさしさこそ本当の強さだと、私は確信します。「上から目線」ではない、人にやさしい東京——。その実現のために、皆さんとともに働くことを、私は決意しました。

#### ◆東京を変える4つの柱の実現をめざします。

- (1) 誰もが人らしく、自分らしく生きられるまち、東京をつくります。
- (2) 原発のない社会へ——東京から脱原発を進めます。
- (3) 子どもたちのための教育を再建します。
- (4) 憲法のいきる東京をめざします。

#### ◆都民みんなの声に耳を傾けて、「東京の難問」の解決をはかります。

4期つづいた石原都政のもとで、都政には課題が山積しています。オリンピック招致、築地移転問題、新銀行東京、尖閣諸島買収で集めた寄付金の処理など、前知事が突然、放り出してしまった課題は、「強いリーダーシップ」という名のもと、都民の声に耳を傾けない強引な施策によって引き起こされてきました。

「解決」を押し付けることは、本当の解決にはなりません。私は、パブリックコメントはもちろん、タウンミーティングなどを積極的に開催し、住民参加のもと、実質的な議論を丁寧に進めて、着実に解決していきます。それこそが、自治とコミュニティの中で求められる本当のリーダーシップだと考えるからです。

東京は変わります。人と人が支えあう、もっとあたたかい社会に変えることができます。誰かが変えるのではなく、私たち自身の手で、変えることができます。それが今度の都知事選挙なのではないでしょうか。

## 革新都政をつくる会臨時総会 宇都宮けんじ氏を支持し勝利めざし総力をあげる

革新都政をつくる会は11月21日、千代田区のエデュカス東京で臨時総会を開催し、石原知事が行き詰まり都政を投げ捨てて実施される東京都知事選(11月29日告示、12月16日投票)において、都知事候補者として「人にやさしい東京をつくる会」から立候補を予定している宇都宮けんじ氏(弁護士、前日弁連会長)を支持し、勝利めざして総決起することを決定しました。

緊急の開催にもかかわらず、全都の団体・地域から駆けつけた200名以上の参加者で会場は、熱気にあふれました。

開会にあたって伊藤潤一代表世話人は、きわめて時間が限られた選挙戦、すばらしい候補者を得てのたにかいに総決起することを呼びかけました。

続いて、宇都宮けんじ氏の選挙母体となる「人にやさしい東京をつくる会」代表の中山武敏弁護士があいさつ。司法修習生時代のエピソードにふれ、宇都宮さんの人柄にふれるとともに、その後の活動を通して



「ためされずみの弁護士だ」と紹介し、「いま、多くの入々、多くの運動との連帯が大きく広がりはじめています」「革新都政をつくる会のみならずとも連帯し

中山伸事務局長が宇都宮けんじ氏の支持と行動提起を提案。都知事選をめぐる情勢と経過を述べ、「広範な市民が共同して擁立する候補者を『革新都政をつくる会』が支持して新しい形態でたたかう歴史的な都知事選」であり、

脱原発、消費税増税反対、反貧困などの国民世論が求め新しい政治への国民の大きく、多様なエネルギーが都政の転換に結び付けば、都知事選の様相を劇的に変え、宇都宮勝利を実現できる。「革新都政をつくる会」の果たす任務は、きわめて重要」だと強調しました。そして、「人にやさしい東京をつくる会」と連携して、「革新都政をつくる会」として明るく、元気よく、のびのびと各団体の持ち味を生かして一気にかき起こすことを呼びかけました。

そして、共同の選挙体制を上げ、全都の職場・地域で、宇都宮押し出し緊急300万ビラを使っての大宣伝、「宇都宮候補の4つの

さす必ず勝利するために「できることは何でも、できないと思うことも挑戦しよう」と力強く呼びかけ、参加者全員で団結ガングローを唱和しました。



柱」と政策パンフレット「2012年都知事選、私たちの提案」を使っての政策学習、パンフレットの普及など、具体的に提案しました。討論では、新婦人、足立、江東、杉並、三多摩連絡会、八王子、東京革新懇が発言。わくわくする情勢を受け止め、確信と決意にあふれました。

総会の閉会にあたって、工藤芳弘代表世話人は、石原都政の継承を許さず必ず勝利するために「できることは何でも、できないと思うことも挑戦しよう」と力強く呼びかけ、参加者全員で団結ガングローを唱和しました。

#### \* 青い空 \*

石原氏は都知事というブランドを最大限生かした政治家だったと評されている。80歳の政治家としての賞味

ダ、トルコを上回る。そもそも都制度も、戦時法制のひとつとして「帝都たる東京に真の国家的性格に適應する体制を整備確立するため生まれた前身を持つ日つきのもの。都政の巨大さと首都であることから都知事をもうひとりの首相とよび「都知事の権力」の由来を説く識者がいるほどだ▼日本国憲法は国民主権、基本的人権、永久平和の基本原则を謳う。地方自治はその原則を生かすため第8章に明記され、自治体の「長は住民の直接選挙とされた。そもそも「都知事の権力」は地方自治の理念(行)行使されるものなのだ。時はいま、社会進歩の歴史で培われた地方自治と「首長公選」に向き合う都民の責任は重い。(駒

石原氏は都知事というブランドを最大限生かした政治家だったと評されている。80歳の政治家としての賞味

# 要求実現、石原都政継承NO! 都政を変える絶好のチャンス!

東京のすみずみから  
総力あげて

## “うつのみやコール”を響かせ! 職場・地域ですべての人と対話を



### 魅力! どんな時も弱者の 立場で闘い続ける 宇都宮けんじさん

- 2010—2011年度にかけて、3万2000人の弁護士を束ねる日弁連の会長をつとめました。日弁連会長在任中に起きた東日本大震災。被災者・被害者支援の先頭に立って取り組んできました。
- 「反貧困弁護士」との異名をとるほど、広がる貧困・格差問題に積極的に取り組んできました。反貧困ネットワーク代表であり、派遣村村長でもあります。
- 多くのサラ金、ヤミ金被害者の方たちと出会い、その被害者救済に尽力してきました。さらに法律そのものの改正にも取り組み、2006年には、いわゆる「グレーゾーン」金利を撤廃させる画期的な貸金業法改正の成立に尽力しました。

1946年、愛媛県東宇和郡(現西予市)明浜町田之浜生まれ。  
愛読書は藤沢周平、それに宮部みゆきさんの本。

### 足立

## 20枚の大パネルで”宇都宮けんじ” 多彩な弁士、通行人も注目

11月14日の夜、「革新都政をつくる足立の会」(以下「足立の会」)再開総会と決起集会を足立教育会館で開き80名が参加しました。この中で、11月19日から12月15日までの足立の会の行動を提起し、大型パネルを設置しての夜間・早朝宣伝行動、そして告示前の音の出る宣伝や宣伝カーの運行など決定。



最初の宣伝を11月19日の夜、東武伊勢崎線の竹の塚駅東口に大型パネル20数枚を設置して行いました。通行人も注目し、じっと「4つの政策」や宇都宮けんじ

氏の経歴などを見つけた。この宣伝行動には、全体で30名参加し、弁士は「人にやさしい東京をつくる会」代表の中山武敏弁護士、足立の会代表の黒岩哲彦弁護士、足立区労連の宮下武美議長の3人が訴えを

### 新婦人

## 待っていました!

## 宇都宮さん登場! 次々発言、決意表明 都知事勝利全都決起集会に80人参加

新婦人部本部は11月21日、都知事勝利全都決起集会を開催。駆けつけた宇都宮けんじさんと80人が、石原都政の継承を「保健所が地域になくなり

許さない! 宇都宮さん」ともに福祉、弱者きりすて、格差と貧困を拡大した冷たい都政から憲法が息づく人々にやさしい都政へ転換する決意を固めました。

革新都政をつくる会の支持決定大歓迎! 今か今かと待ち望んでいました。「班会で都知事選の話をし、

とても困っている」などを要求がぞくぞく。さっそくジャンボハガキに、要求を寄せ書きにして届けました。「投票日までは、年末の掃除をしないで宇都宮知事誕生までがんばると班の誓いをたてた」の発言も。イベントやパフォーマン

事、しかしそれだけでは勝てません。地道に確実に選挙につなげる運動をするのは、革新都政をつくる会に結果する私たちの役目。その立場で頑張る! 新婦人がもりあげたい! みんなと一緒にがんばっていきたい。

スは雰囲気をつくり、風を起す役割としてとても大

### 多摩

## 宇都宮さんの出馬を聞いて感激! 「多摩の会」と「みんなの会」が 共催で意気高く学習決起集会

11月21日、革新都政をつくる多摩の会は、市政にみん

11月21日、革新都政をつくる多摩の会は、市政にみん

### 労働者連絡会

## 宇都宮けんじ、押し出し池袋大宣伝 三連休を皮切りに全都で

21日、労働者連絡会は池袋東口で昼休み宣伝を行い、たたかいをスタートさせま



した。東京地評、東京自治労連、自由法曹団東京支部、東京社保協から6人の弁士がマイクを握り、宇都宮けんじ予定候補のやさしい人柄や四つの政策を紹介しながら支持を訴えました。

駅前を歩く人の中には、自らチラシを受け取りに来る方もいて、関心の高さがうかがえる一方、「今しゃべっている人が宇都宮さんなの?」という質問も多々。まだまだ世間には知られていない事も実感しました。

労働者連絡会は、宇都宮さんの名前を早急に広げるため、三連休を皮切りに、各地域で大宣伝行動を計画しています。